



## サクラクレパス 新工場が完成



6月11日、株式会社サクラクレパス鹿児島工場（吾平町麓）で新組立工場・新事務厚生棟の竣工式が執り行われました。これは、需要が拡大しているサインペンなどの製造を行う工場や事務所などを新設したもので、当日は神事や見学会が行われ、関係者約60人が参加。同工場の久木山元成代表取締役は「会社のみならず、地元企業として地域発展にも貢献していきたい」と話しました。

## 地元就職希望者と 企業の出会い



6月4日、かのやグランドホテルで「鹿屋市合同企業説明会」が行われました。これは、地元への就職や定住を目的に毎年行われている事業で、市内企業40社が出展。当日は115人が参加し、雇用担当者からの説明を熱心に聞いていました。また、遠方からも説明会に参加できるようにオンライン説明ブースも設置。今後の鹿屋を支える人材の活躍が期待されます。

## 歯と口の健康を学 ぶ 図画ポスター展



6月4日、リナシティかのやで「いきいき歯っぴいメモリアル」図画・ポスター展の表彰式が行われました。これは、6月4日～10日の「歯と口の健康週間」に合わせ、むし歯の早期発見・早期治療の啓発を目的とする図画・ポスター作品展。今年は市内の全小・中学校から225点の応募があり、特別賞7点、入選43点が選ばれ、同所2階ギャラリーにて6月13日まで展示されました。

## 父に乳と元気を届 ける キャンペーン



6月13日、市役所で「父の日に乳をおくろう！キャンペーン」が行われました。これは、地元産の安心でおいしい牛乳をPRし、消費拡大を図るために県酪農大隅支所青年女性会議が企画したもので、当日は市役所1階で牛乳を無料配布。同会の横山美樹委員長は、「酪農事業者は品質向上のため日々努力している。健康に欠かせないものとしてアピールしたい」と想いを語りました。



## 悲しい歴史を 繰り返さないために

6月20日～24日、市役所でハンセン病問題啓発パネル展が開催されました。これは、6月19日からの「ハンセン病問題を正しく理解する週間」に合わせて行われたもので、訪れた人はハンセン病の差別や歴史について理解を深めました。



## 男女3人が全国大会へ 駒を進める

6月13日、第43回鹿児島県道場少年剣道大会中学生団体においてベスト8入りを果たした鹿屋警察署直心館の関係者が市役所を訪れました。同団体は、7月28日・29日に東京都で行われる全国道場少年剣道大会に出場します。



## ボランティア活動が 認められ表彰

6月2日、中高生ボランティアクラブ「鹿屋っ子クラブ」が令和4年鹿児島県青少年育成県民会議表彰（青少年団体・グループの部）を受賞しました。この賞は地域貢献活動などを継続して実施する団体に贈られるものです。